

# 平成17年度予算の概要と審査結果

## 「将来を見据えた積極的な施策の展開を」

### 予算審査特別委員会

平成17年度一般会計は、7つの特別会計の予算案は、3月7日に予算審査特別委員会に付託され、延べ8日間の審査を経て、29日の本会議で委員長の報告どおり、それぞれ原案が可決されました。

平成17年度予算は、一般会計の総額が、57億6千377万円となっています。住民税等減税補てん債の借りかえに伴う重複計上を除いた実質的な比較では、前年度比4.2%の増となります。これは、平成10年度以来7年ぶりに予算規模が50億円を上回るものです。また、各特別会計を合わせた予算総額は98億7千128万8千円で、前年度比1.0%の増となりますが、住民税等減税補てん債分を除くと、実質5.9%の増となります。

平成17年度は、清原市長が就任後3年目を迎える折り返しの年となります。それとともに、「第3次基本計画の改定」、「行財政改革アクションプラン2010の策定」、そして「自治基本条例（仮称）の制定」という、「3つの改革の柱」の総仕上げを行うとともに、着実に前進させる重要な年であると位置づけられています。

また、「第3次基本計画の改定」においては、従前の4つの最重要プロジェクトである「バリアフリーのまちづくり」、「子ども・子育て支援」、「協働のまちづくり」、「ITの活用」に、新たに「安全安心のまちづくり」と「地域ケアの推進」の2つを加えて「6つの重点プロジェクト」を設定し、「選択」と「集中」による経営資源の重点化を図ることとしました。

の4つの最重要プロジェクトである「バリアフリーのまちづくり」、「子ども・子育て支援」、「協働のまちづくり」と「地域ケアの推進」の2つを加えて「6つの重点プロジェクト」を設定し、「選択」と「集中」による経営資源の重点化を図ることとしました。

主な事業としては、次のようなものがあります。

- ◇「三鷹ネットワーク大学」「インキュベート施設」（仮称）の設立
- ◇「あんしん歩行エリア」整備事業の実施
- ◇高齢者等地域ケアサポート推進モデル事業の実施
- ◇堀合地下道及びびらさき橋ごおりのバリアフリー化
- ◇乳幼児医療費助成制度における所得制限緩和
- ◇基幹系情報システムの再構築
- ◇「すずかけ駐輪場の整備
- ◇市立小・中一貫教育校の推進

予算審査特別委員会は、審査報告書の総括意見で、市政の執行にあたり留意すべき点として、次の4点をあげました。

会計	平成17年度予算額	平成16年度予算額	比較増△減		
			金額	率(%)	
一般会計	57,163,770	59,381,167 (54,841,167)	△2,217,397 (2,322,603)	△3.7 (4.2)	
特別会計	国民健康保険事業	13,365,782	12,736,583	629,199	4.9
	下水道事業	4,564,533	3,038,633	1,525,900	50.2
	再開発事業	1,662,873	1,666,619	△3,746	△0.2
	老人医療	12,200,590	11,930,036	270,554	2.3
	老人保健施設事業	410,290	385,628	24,662	6.4
	介護保険事業	7,710,790	7,136,491	574,299	8.0
	受託水道事業	2,792,660	2,601,339	191,321	7.4
総計	99,871,288	98,876,496 (94,336,496)	994,792 (5,534,792)	1.0 (5.9)	
純計	93,475,137	92,999,384 (88,459,384)	475,753 (5,015,753)	0.5 (5.7)	

※ ( )内の表記は、住民税等減税補てん債の借りかえに伴う重複経理を除いた数値です。  
※ 「純計」とは、会計間の重複（繰入金・繰入金）を控除した額です。

発揮されるシステムの構築を期待する。

2：「選択」と「集中」の結果に係る説明責任について

「三鷹ネットワーク大学」「インキュベート施設」（仮称）設立の「成果」を市民にどのように還元していくのか、その具体的な運営内容と次年度以降の経費負担について市が十分に説明責任を果たすことが必要である。また、基幹系情報システムの再構築等の事業について、コスト削減・利便性の向上・個人情報保護を強く要望する。

3：市立小・中一貫教育校構想について

「カリキュラム（指導計画）」の作成段階を迎える

に当たり、より一層の情報提供をし、教職員との連携や市民・保護者との意見交換を図ること、さらなる協働の推進を求める。

4：介護保険制度の見直しへの対応について

安心して利用できる介護保険制度を構築するため、十分な準備と体制の整備に取り組みよう強く望む。

さらに、委員会は29項目の意見を付し、市理事者が十分配慮して市政の執行にあたることを求めました。

### 予算審査特別委員

- ◎金井富雄（政新クラブ）
- ◎嶋崎英治（民主市民連合）
- ◎川原純子（公明党）
- ◎緒方一郎（公明党）
- ◎伊藤俊明（政新クラブ）
- ◎斎藤隆（市民の党）
- ◎中村洋（民主市民連合）
- ◎田中順子（政新クラブ）
- ◎栗原健治（日本共産党）
- ◎委員長
- ◎副委員長

# 委員会の活動

## 総務委員会

3月8日、9日、10日

### 【議案】

- ▼三鷹市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ▼三鷹市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例
- ▼三鷹市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例
- ▼三鷹市における長期継続契約を締結することができる契約を定める条例
- ▼三鷹市手数料条例の一部を改正する条例
- ▼三鷹駅前協同ビル保留床の買入れについて
- ▼建物明渡等請求控訴事件に関する和解について
- ▼ニューハードの処理に関する協定について
- ▼三鷹市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例

## 文教委員会

3月8日

- ▼三鷹市男女平等参画条例について
- ▼三鷹市行財政改革アクションプラン2010について

## 建設委員会

3月8日

- ▼「三鷹市土地利用総合計画2010」（都市計画マスタープラン）について
- ▼「緑と水の基本計画（案）」について
- ▼「合流式下水道改善計画」について

## 厚生委員会

3月8日

- ▼「障害者自立支援法案の制定に対する意見書提出に関することについて」を審査し、採択すべきものと決定しました。

## 三鷹駅前再開発事業対策特別委員会

3月22日

- ▼三鷹駅前地区再開発基本計画（平成17年度改定）素案について
- 以上の報告を受けました。

## 調布基地土地利用対策特別委員会

3月22日

- ▼調布飛行場の防音助成事業について
- ▼味の素スタジアムのイベント開催実績について
- ▼東京都調布飛行場の離着陸状況について
- ▼味の素スタジアム輸送人員について
- 以上の4件の報告を受けました。

計画（平成17年度改定）素案について

以上の報告を受けました。

## 東京外郭環状道路調査対策特別委員会

3月23日

- ▼P1外環沿線会議の開催結果について（第1回・第2回）
- ▼外かく環状道路「オーブ」ハウス・意見を聴く会の開催結果について
- ▼三鷹市東京外かく環状道路計画調査研究（第4回・第5回）助言者会議について

## 三鷹駅前再開発事業対策特別委員会

3月22日

- ▼東京外かく環状道路が三鷹市に及ぼす影響調査報告書について
- ▼平成16年度第4回三鷹市東京外かく環状道路対策連絡会議について
- ▼東京外かく環状道路における生活再建救済制度に係る平成16年度用地取得箇所について
- 以上の6件の報告を受けました。

## 国民健康保険制度の改革

3月8日

- ▼国民健康保険制度の改革について
- ▼地域ケア拠点等の整備に

## 行政報告

3月8日

- ▼三鷹市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ▼三鷹市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例
- ▼三鷹市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例
- ▼三鷹市手数料条例の一部を改正する条例
- ▼三鷹駅前協同ビル保留床の買入れについて
- ▼建物明渡等請求控訴事件に関する和解について
- ▼ニューハードの処理に関する協定について
- ▼三鷹市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例

## 行政報告

3月8日

- ▼三鷹市男女平等参画条例について
- ▼三鷹市行財政改革アクションプラン2010について

## 行政報告

3月8日

- ▼国民健康保険制度の改革について
- ▼地域ケア拠点等の整備に